

- * 取扱説明書は、ご使用前に必ずお読みいただき、内容をよく理解して正しくお使いください。
- * 取扱説明書は、いつでも取り出して読めるよう、大切に保管してください。
- * 商品、もしくは商品を取り付けた車両を第三者に譲渡する場合は、必ず取扱説明書も併せてお渡しください。

バイク用スマートフォンホルダー WIDE

商品 NO.

別記

■ ご使用前に必ず内容をご確認ください ■

* 商品の使用をもって、本書記載の内容を全て理解・承諾したものとみなします。ご使用前に必ずご確認ください。

■ 禁止 ■

- * 運転者が走行中にスマートフォンやカーナビ、携帯電話などの画面を注視したり、電話機能を使用したりすることは法令で禁止されており大変危険です。また前方不注意による重大な事故の原因にもなりますので、法令を遵守し安全運転を心掛けてください。
- * 設計外径 (φ22~29) 以外のバー、異形バーへの取り付けは不可。
- * 設計重量制限 (300gまで) を超える機種種の装着は不可。
- * 商品および装着品が、車体部位など他部品に接触する取り付けは不可。
- * 本体中央のボタンボルト (本体と首振りクランプとを連結固定しているボルト) の調整。分解は不可。
- * 各ボルトへのねじ緩み止め剤塗布など、商品の素材を侵す **溶剤・ケミカル類の使用は不可。**

■ 注意 ■

- * 商品開梱時や取り付け・取り扱い時に、パッケージや商品の端やバリなどで予期せぬ怪我や事故が発生する場合がありますので十分注意ください。
- * 商品可動部の調整、部品の組み替え、車体への取り付け、機種装着は全て使用者本人のリスクにおいて行ってください。
- * 装着機種を外力や雨水、熱、振動、盗難などから保護する機能はありません。装着機種の傷つき、防水、防塵、防熱、防振、盗難抑止などに十分注意してご使用ください。
- * 電源ボタン、カメラ、スピーカー、イヤホンジャックなどの設置位置は機種により異なるため、機能に支障ができる状態での取り付けとならざるを得ない場合があります。事前に十分ご確認ください。
- * 舗装・未舗装路を問わず、路面の段差などを乗り越える際などに発生する衝撃の度合いによっては、ロックが外れたり、緩んだりする場合があります。走行振動対策や部品 (構成部品含む) ・装着機種種の落下防止対策などを行ない十分注意してご使用ください。

■ 実施 ■

- * 商品開梱の際は、構成部品や外観に不具合・異常がないことを必ずご確認ください。万一お気付きの点がございましたら、ご使用前にお買い求めの販売店へ速やかに、ご相談ください。
- * ご使用の機種やケースにより、実機サイズが異なります。商品の調整可動部や付属部品を有効に活用し、実機にとって最適な装着状態となるよう各部調整したうえで使用を開始してください。
- * 取り付け後、約100km走行しましたら、調整可動部や固定部など各部を点検整備し、必要に応じてネジの増し締めを行なってください。その後は500km毎に同様の点検整備を行なってください。
- * 本商品の構成部品は金属や樹脂を素材としております。ご使用保管環境や経年変化、使用損耗により素材劣化 (変色やサビ含む) が進行し、部品破損など予期せぬ不具合や事故損害が発生する場合があります。走行前に商品状態を毎回必ず点検し (調整可動部や固定部、水がたまりやすい箇所などは特に念入り) 、異常があれば、適宜新品交換 (部品または商品) してください。
- * 走行中に商品自体や装着機種に異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停車させ、異常箇所を点検してください。異常があった場合は、商品の使用または車両の走行を中止し、認証工場や販売店へご相談してください。

■ その他 ■

- * 本商品を装着したことによる物的損害や人的損害などの保証は、一切お受けできません。また商品保証は、本商品のみ対象となります。
- * 素材と製造方法、製品個体差などにより、仕上り品質はお手元の商品程度となります。程度の差につきましてはご了承ください。
- * 本商品は予告なく仕様や価格を変更する場合があります。

本商品の特徴

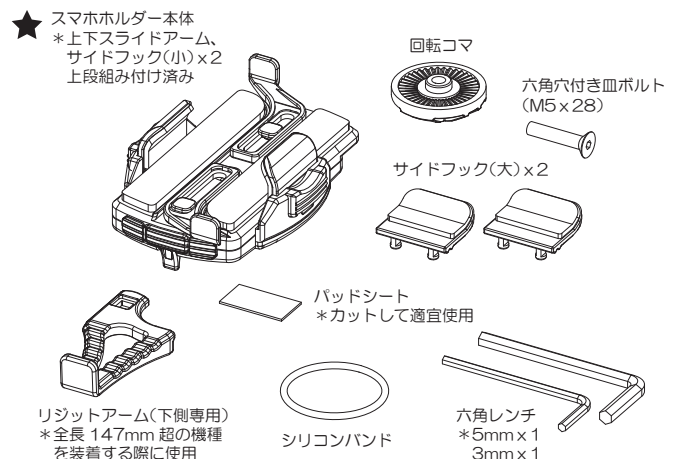
- MINOURA「iH-220-S/520-STD」(ボディ中央ねじ留めタイプ) のデイトナオリジナル仕様。ボディ全長を102mm (上側を約12mm延長) とし、ロングセンターパッドにより機種密着座面を増量確保。片手でも操作しやすい小型ウイングロック&リリースボタン、首振りクランプを特別装備。
- 取り付け可能なハンドル外径 = φ22 ~ 29。
- 装着機種寸法目安 (保護ケース類を含む) = 幅 55 ~ 85mm、厚み 6 ~ 18mm、全長 110mm 以上、重量 300g 以下。機種に合わせて商品可動部の調整固定、部品組み替えを行い装着。

商品ラインアップ

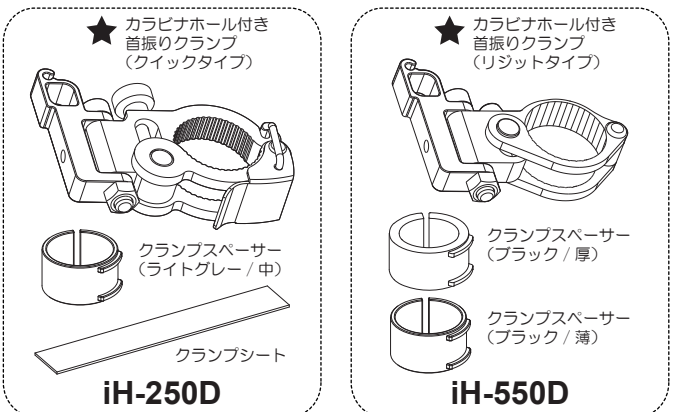
商品名	品番
バイク用スマートフォンホルダー WIDE iH-250D(クイック)	92602
バイク用スマートフォンホルダー WIDE iH-550D(リジット)	92601

商品構成

★部はデイトナ仕様のみの特設装備です。



* iH-250D と iH-550D は以下の部品構成が異なります *



補修部品 (92602用/iH-250D)

補修部品の詳細はこちらへ⇒



<https://www.daytona.co.jp/products/single-92602-parts>

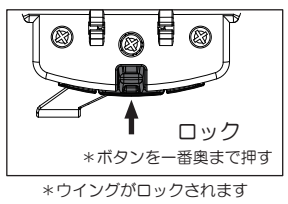
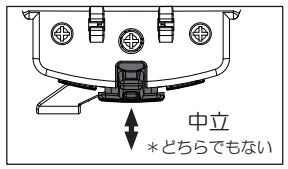
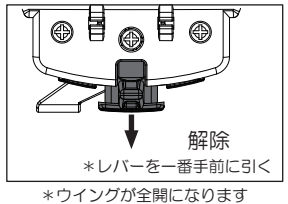
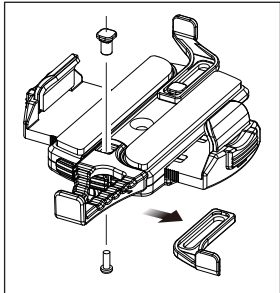
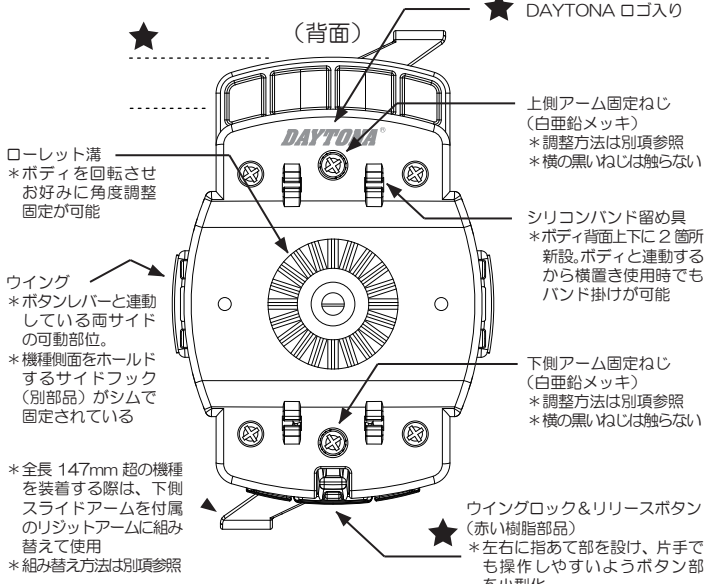
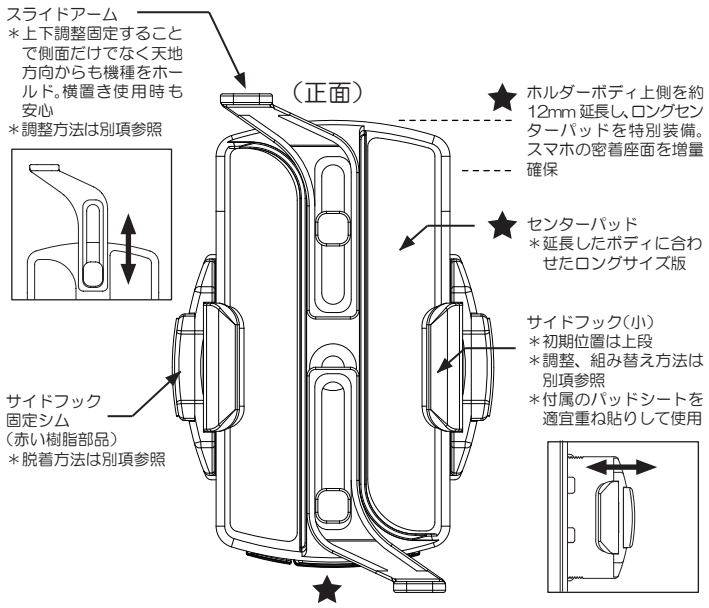
補修部品 (92601用/iH-550D)

補修部品の詳細はこちらへ⇒



<https://www.daytona.co.jp/products/single-92601-parts>

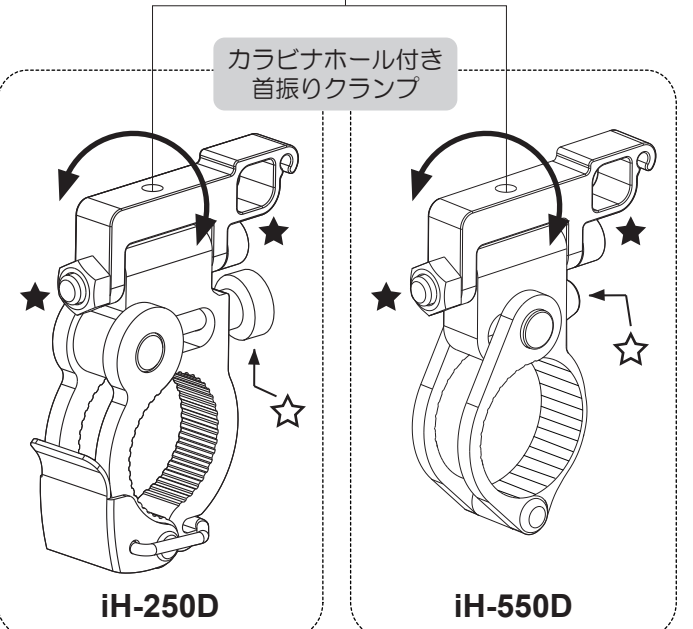
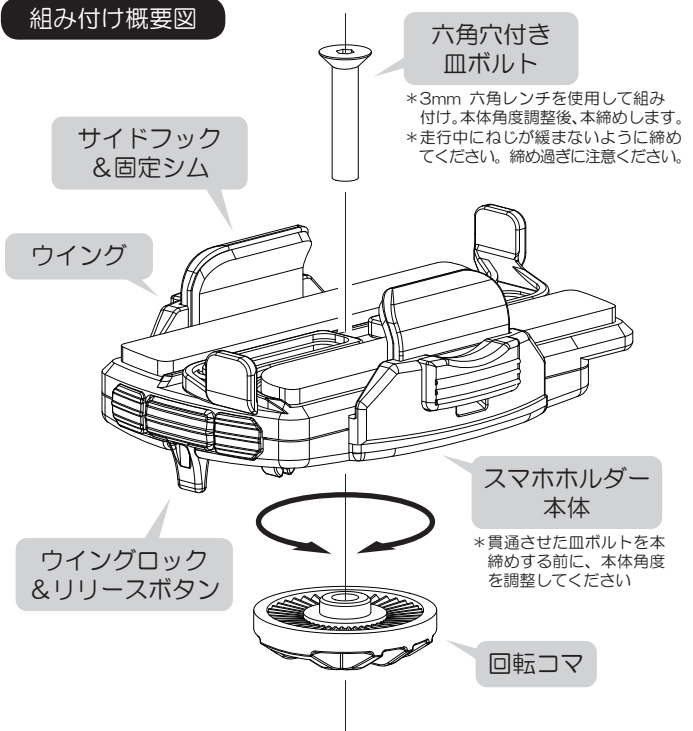
各部名称説明 ★部はデイトナ仕様のための特別装備です。



<ボタンレバー位置は3段階あり>

- ⚠ **ロックした状態からウイングをさらに押し込まないこと**
*レバーロックが解除され中立になるため、そのまま使用すると機種脱落などの原因となります。ボタンを再度奥まで押し込み、ロックし直してからご使用ください。
- ⚠ **走行使用前に毎回必ずロックを確認すること**
*ホルダーに機種を装着し、ウイングを押し込みしっかりとホルードさせた後は、必ず「最後にロックボタンを押し込む」操作を忘れずに行ってください。

組み付け概要図



- *5mm 六角レンチと 10mm レンチ(別途用意)を使用して、上図★印の六角穴付きステンレスボルト(M6)とナイロンロックナット(M6用)を緩めることで、クランプの首振り角度を調整できます。調整後はボルト & ナットを必ず本締め固定してください。
- *付属のクランプシートやクランプスペーサーはハンドル径に合わせて適宜使用。
- *☆印のスペシャルボルトの調整固定方法は別項参照。

シリコンバンド装着の重要性

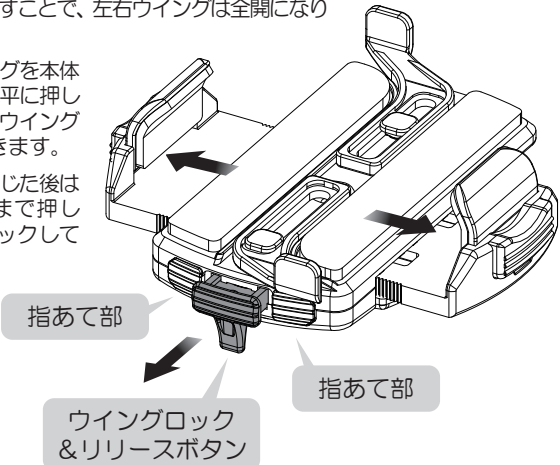
- ⚠ シリコンバンドを正しく装着使用することで、走行使用時の不意の機種脱落を抑制します。ホルダー本体裏側に設けられたバンド留め具(上下2箇所あるうちの何れか)、または首振りクランプのカラビナホール上に設けられたバンド留め具に必ず装着し、ホルダーごと機種を巻き付け、確実に固定したうえでご使用ください。
- ⚠ シリコンバンドの使用消耗状態は走行使用前に毎回必ず確認してください。亀裂の入ったバンドでの商品使用は厳禁です。速やかにバンドを新品交換してください。

ウイングの開閉操作

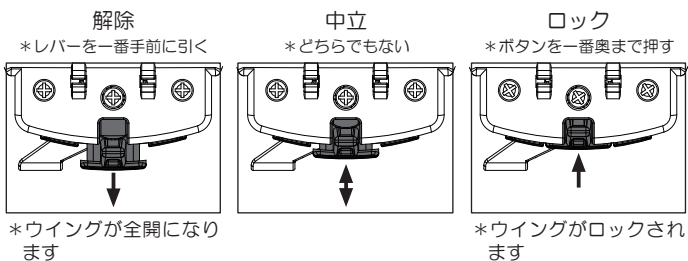
ウイングロック&リリースボタンのレバーを一番手前に引き出すことで、左右ウイングは全開になります。

開いたウイングを本体側内側に軽く水平に押し込めば、左右ウイングが閉じていきます。

ウイングを閉じた後はボタンを奥まで押し込み、必ずロックしてください。



<ボタンレバー位置は3段階あり>

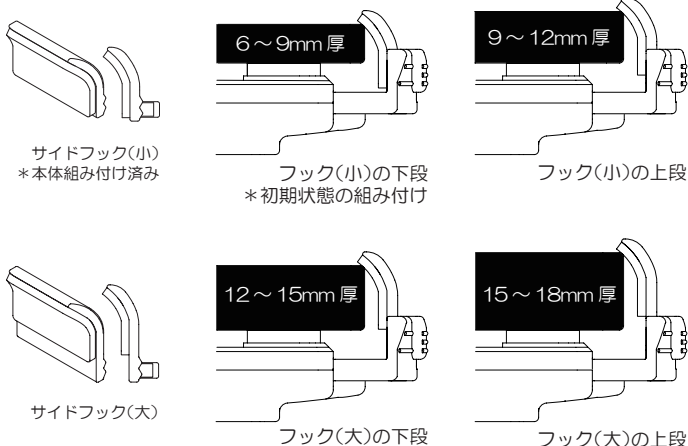
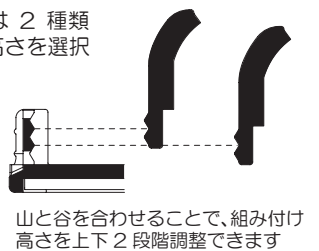


- ⚠️ サイドフック部を持ってウイングを閉じないこと
 *ウイングを内側に閉める力が直接サイドフック部に掛かると、ウイングのシム固定部やサイドフックのピンなどが破損する原因となります。
- ⚠️ ロックした状態からウイングをさらに押し込まないこと
 *レバーロックが解除され中立になるため、そのまま使用すると機種脱落などの原因となります。ボタンを再度奥まで押し込み、ロックし直してからご使用ください。
- ⚠️ 走行使用前に毎回必ずロックを確認すること
 *ホルダーに機種を装着し、ウイングを押し込みしっかりとホールドさせた後は、必ず「最後にロックボタンを押し込む」操作を忘れずに行ってください。

サイドフックの選択

ウイングに組み付けるサイドフックは 2 種類 (大小)あり、各々 2 段階の組み付け高さを選択できます。

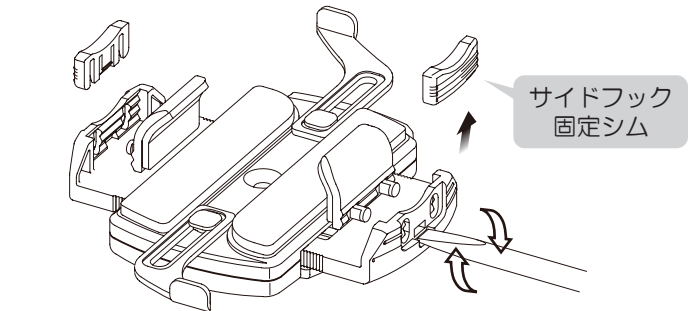
*組み替え、調整方法は別項参照。
 装着する機種の厚みに合わせて適切なサイドフック形状、組み付け高さを選択してください。(下図参照)



サイドフックの組み替え

ウイングを全開にし、サイドフックをパッド側から真っ直ぐしっかり押さえつけ、固定シム(赤い樹脂部品)下に設けられた凹穴にマイナスドライバ(別途用意)の先端を押し込み、左右に軽くこじりながら少しずつ部品の動きを外し、固定シムとサイドフックをウイングから取り外します。

*作業は慎重に行なってください。サイドフックのピンが破損する原因となります。



組み付け高さを確認のうえ(山と谷を確実に合わせる)、サイドフックをパッド側から真っ直ぐしっかり押さえつけ、外側に飛び出したピンに固定シムを元通り組み付け、固定します。

固定後は各部品に異常がないことを必ず確認してください。

- ⚠️ 山と谷がずれている、押し込み / 挿入が浅い、傾いている状態でシムを組み付けると、サイドフックのピンが折れます。

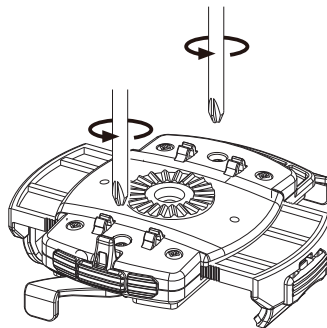
*無理な作業は部品破損の原因となります。

スライドアームの位置調整

装着する機種の天地サイズに合わせて、予め上下スライドアームの位置調整を行います。

プラスドライバ(別途用意)を使用して本体裏側にあるアーム固定ねじ(中央の白亜鉛メッキねじ)を軽く緩めると、スライドアームを動かすことができます。

*ねじを完全に取り外す必要はありません。



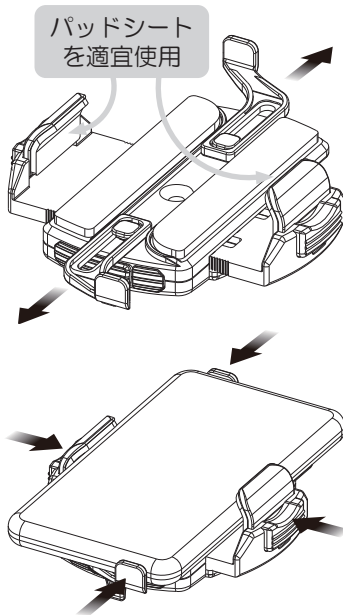
- ⚠️ 左右の黒いねじは絶対に緩めないこと
 *本体が分解してしまいます。

ウイングを全開にし、スライドアームを上下に十分引き出した状態で、装着する機種をホルダー中心部に置き、ウイングを閉じて仮固定します。

*装着する機種は、できるだけ中心に来るように固定してください。

ウイングを閉じた際、機種の電源ボタンやボリュームボタンなどが押されて支障がでる場合は、付属のパッドシートをカットし、フックのパッドに重ね貼りして接触を回避してください。

機種に押し当たる位置まで上下アームを内側に移動させ、位置がずれないように注意しながら背面のねじを各々締め、上下アームを固定します。

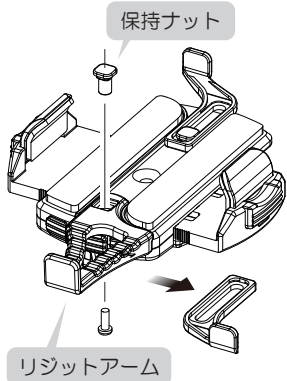


- ⚠️ アームのねじれ組み、適切でない工具使用は厳禁
 *部品破損の原因となります。
- ⚠️ アームを最大限伸ばした状態での使用は非推奨
 *アーム破損の原因となります。

アームの取り外し、組み換え

iPhone Plusなど、全長が147mm~163mmまでの機種を装着する場合は、下側スライドアームをリジットアームに組み替えてください。

*構造上、リジットアームは本体下側（ウイング調整クック&リリースボタンがある側）にしかり付けてできません。また、このアームは位置調整できません。



保持ナット
プラスチック（別途用意）を使用して本体裏側の下側アーム固定ねじ（中央の白亜鉛メッキねじ）を外し、下側スライドアームと保持ナットを取り外します。

左右の黒いねじは絶対に緩めないこと
*本体が分解してしまいます。

保持ナットを予めリジットアームに組み付けておき、アームを本体にあてがい、裏側からねじを締めてアームをしっかり固定します。

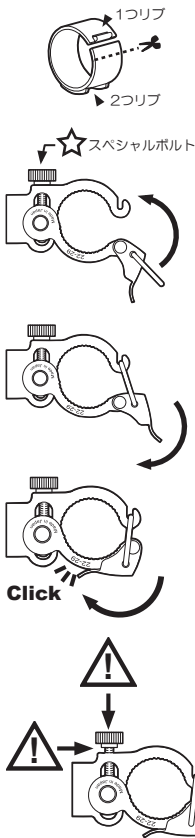
アームのねじれ組み、適切でない工具使用は厳禁
*部品破損の原因となります。

構造上、全長が163mmを超える機種を装着する場合は、下側はリジットアーム使用、上側はスライドアームなしでご使用いただくことになります。

*上側アームを取り外して使用する場合は、保持ナットは再度本体に組み付け直さず、必ず本体から取り除いた状態でご使用ください。部品紛失や破損の原因となります。

上側アームなし状態での機種ホールドは左右/下の3点支持となります。横置き使用する際は特に注意が必要です。シリコンバンドを必ず装着し、使用者のリスクにおいて行ってください。

iH-250D 首振りクランプの組み付け



ハンドル外径に合わせて以下の部品を選択します。
*ハンドル側に30mm以上の組み付けスペースが必要です。

- φ22~25.4：クランプスペーサー
- φ25.4超～29：クランプシート

*φ22.2ハンドルにスペーサーを使用する場合は、図のように10mmほどカットしてください。

ハンドルに上記部品をあてがい、レバーを十分に起こしたクランプをその上に重ね置き、2本アーム先端に設けられたリングをフックに掛けます。

*クランプ開き幅は予め仮調整しておきます。
*スペーサー使用時は組み付け向きに要注意。1つリブが2本アームの開口部に、2つリブが1本アーム側に確実に掛かる位置で正しく組み付けてください。

倒し込むレバーがちょうど中間地点にきた時にぐっと重くなるように、スペシャルボルトの頭を指で回し、抵抗感を最適に調整してください。

*締め過ぎは厳禁。部品破損の原因となります。

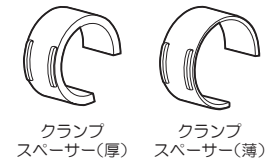
レバーを最後まで倒した際に、適度な抵抗感で「パチン」と音を立てて閉じ、クランプ全体が動かず固定されていれば正しい状態です。

「パチン」と音がしない、ボルトの頭とクランプの間に隙間が生じる、クランプ全体が動いてしまう、抵抗が強くて閉じられない場合は問題があります。一旦レバーを起こし、スペシャルボルトの頭を指で回し、レバー倒し込みの抵抗感調整を再度やり直してください。

*クランプを閉じてからスペシャルボルトを増し締めするのは厳禁です。閉じたクランプの締め付けがかえって緩む原因となります。

*組み付け後、スペシャルボルト周辺を十分脱脂してください。油分があるとクランプの締め付けが緩む原因となります。

iH-550D 首振りクランプの組み付け



ハンドル外径に合わせて以下の部品を選択します。ハンドル側には20mm以上の組み付けスペースが必要です。

- φ22：スペーサー（厚）
- φ25：スペーサー（薄）
- φ29：スペーサーなし

5mm 六角レンチを使用して既に組み立て済みのクランプを一旦分解し、左右アームを十分開いておきます。

*分解した部品の紛失には十分注意してください。紛失した場合、部品は有償となります。

ハンドルにスペーサーをあてがい、その上にクランプを被せ、分解した部品を元通り仮組みします。ホルダー本体の組み付け方向はこの段階で予め想定しておいてください。

*スペーサー使用時は組み付け向きに要注意。1つリブが左右アームのヒンジ側に、2つリブが1本アーム側に確実に掛かる位置で正しく組み付けてください。

*ロールナットはクランプ本体と左右アームを貫通するよう組み付けます。ボルトの斜めねじ込みを防止するため、ロールナットのねじ孔はクランプのボルト挿入孔に正しく向けてください。

スペシャルボルトをクランプのロールナットに組み付けます。まずは手締めで軽く3回転ほどねじ込み、ボルトがまっすぐ無理なくねじ込めることを十分確認した後、最終的に5mm六角レンチを使用してしっかり締め、固定します。

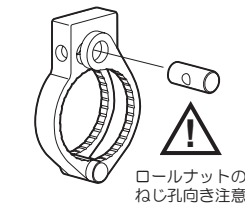
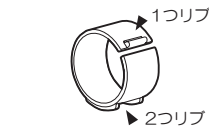
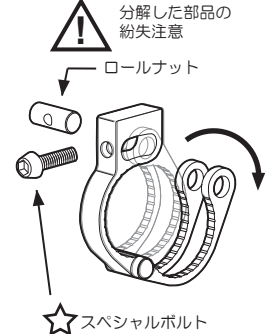
*最初から六角レンチを使用してボルトを締め込まないでください。ボルトが斜めにねじ込まれると、ロールナットのねじ孔が破損します。

*締め過ぎは厳禁。部品破損の原因となります。

ボルトがまっすぐ挿入固定され、クランプ全体が動かず固定されていれば正しい状態です。

ボルトのねじ込みが斜めになる、ボルトの頭とクランプの間に隙間が生じる、クランプ全体が動いてしまう場合は、クランプを再度分解し、仮組みから手順をやり直してください。

*組み付け後、スペシャルボルト周辺を十分脱脂してください。油分があるとクランプの締め付けが緩む原因となります。



クランプの首振り角度調整

調整箇所は別項「組み付け概要図（P2）」参照。

5mm 六角レンチと10mm レンチ（別途用意）を使用して、六角穴付きステンレスボルト（M6）とナイロンロックナット（M6用）を緩めて角度調整します。

調整後はボルト&ナットを必ず本締め固定してください。

保証書

1.保証期間：保証修理の期間は、お買い上げの日から1年間とします。
2.お客様にお取り扱いいただく事項：当社商品を安全快適にご使用いただくためには、お客様の正しい使用と点検・整備が必要です。次のことを必ずお守りください。守られない場合は保証修理をお断りする場合があります。ご了承ください。(1)車両本体メーカー発行の保守・整備を実施すること。(2)運行前点検および保守・整備を実施すること。(3)定期交換部品、及び油類等を指定の取り扱い交換すること。
3.保証できない事項：(1)次に示す事項は保証修理いたしません。①経時変化あるいは使用劣化による不具合。②一般に品質、機能に影響のない軽微な感覚的現象。(音、振動、オイルのしみ等)③地震、台風、水害などの天災、事故および火災に起因する不具合。④煤煙、薬品、腐食に起因する不具合。⑤法令に違反する改造および当社が認めない改造。(適合車種以外の取付等)⑥通常の注意で発見処置できなかったにもかかわらず、放置したことにより拡大した不具合。⑦前記2「お客様にお取り扱いいただく事項」を守らなかったことに起因する不具合。(2)次に示す費用は負担いたしません。①発生した不具合によって破損した本品以外の部品代金、修理工費、整備等の費用。②商品を検査するためお預かりする際に発生する整備工費等。③お車を使用できなかった事による不都合および損失代。(電話代、レンタカー代、運送代、機会損失等)④この保証書に示す以外の費用、保証等。
4.保証修理の受け付け：保証修理をお受けになる場合は、当社商品とこの保証書をお買い上げの販売店にお持ち頂き、当社へ修理依頼していただきますようお願いいたします。本書を提示されない場合、又はご連絡をいただけない場合は、保証修理をいたしません。
5.保証の発行：この保証書は、お買い上げの販売店様が本書の販売店記入欄に必要事項を記入、捺印することにより有効となります。
○この保証書は、本書に明示した期間と条件のもとに無償修理または交換をお約束するものです。したがって保証期間経過後に発生した不具合の修理は原則として有償です。ただし、保証期間経過後の不具合が使用消耗あるいは経年変化によるものではなく、その全部または一部が当社の責任に起因する場合は、その責任の度に応じた適正な範囲で修理いたします。
●この度は当社商品をお買い上げいただきありがとうございます。本品は当社の厳密な検査を経て出荷されておりますが、万が一通常のご使用において、材料または製品上の不具合に起因する故障などが起きた場合、これを無償修理または交換させていただきます。(以下これを保証修理と言います。)
●保証修理を依頼される場合は、「お客様記入欄」のすべてを項目を必ず記入していただきからお買い上げいただいた販売店へ本書および商品をご持参いただくか、デイトナに直接ご連絡ください。その時、使用状況などを記入した別用紙（形式は問いません）を添えていただくようお願い致します。
○お問い合わせ：お買い上げいただいた際に販売店の方に「販売店記入欄」に必要事項の記入をいただくか、またはご購入履歴が証明できるものを必ず添付してください。提示いただけない場合は保証修理いたしません。

お客様記入欄	ご購入日： 年 月 日	商品番号： 商品名：
車両番号：	使用車種： () (年式)	
フリガナ お名前：	TEL - -	
ご住所： ① - -	販売店記入欄	販売日： 年 月 日
	店印を捺印ください。 またはご購入履歴が証明できるものを 本書と一緒に添付ください。	
販売元	東証JASDAQ上場 株式会社 デイトナ	〒437-0226 静岡県周知郡森町一宮 4805 https://www.daytona.co.jp
製造元	MINOURN 株式会社	

※本取扱説明書の内容の一部、または全てを無断転載を禁止
◎デイトナ商品についてのご質問、ご意見は「フリーダイヤルお客様相談窓口」0120-60-4955まで